

委員からの質問事項

No	ページ	質問内容	回答
1	1	「第九次埼玉県廃棄物処理基本計画」・・・令和●年●月に策定された「第九次・・・」年号を入れておいた方が良い。 その方が平成9年から始まり、本当は第一次の計画、第二次の計画があり、未だに基本計画の中でも集約、効率化等を推進することが示されている。	「令和3年3月に策定された～」を追記します。
2	2	「現在、両施設ともに老朽化が進んでいることから基幹的設備改良工事を実施し、後継施設が稼働開始となるまでの間、引き続き維持管理・運営を継続していく。」について主語は組合か。組合が現施設を管理することもあるのか。	現施設の「維持管理・運営を継続していく」のは、両市町であるため、主語を追加します。
3	3	「南側には都市計画道路上尾伊奈線の整備が計画されている」について、方角を入れたほうがわかりやすい。	地図上に方角を追記します。
4	6	「本市においても令和3年7月に「2050カーボンニュートラル」の宣言を行い～」について、「本市」については「上尾市」ではないか。	ご指摘のとおり、「本市」を「上尾市」に訂正します。
5	12	円グラフ中の、“第三次産業 〇〇％”位置がずれている。	適正な位置に訂正します。
6	13	表2-5、-6 表中の項目は、メタン (t-CO2)、一酸化炭素 (t-CO2) であるが、下の※は「メタン及び一酸化二窒素は、一般廃棄物から発生するものです。」となっている。	一酸化二窒素が正しいため、訂正します。
7	14	「2) 伊奈町」の部分であるが、表タイトルが「西貝塚環境センター」となっている。	「伊奈町クリーンセンター」に訂正します。
8	58	伊奈町のプラスチック製容器包装の指定法人ルートにおける処理はどうなっているのか。	指定法人ルートにおいての入札で業者が決定しており、その会社の中には再生パレットとしてマテリアルリサイクルしている業者や炭化水素油、コークスとしてケミカルリサイクルを行っている業者で処理を行っています。
9	69	飲料缶・スプレー缶に統一するうえで、スプレー缶の処理について穴を開けずにガスを抜くのが困難であるため、今後何か手法があるのであれば検討していただきたい。	スプレー缶については中身が残っている状態で収集されますと爆発の危険性があることから中身を抜いてもらう必要があるため、別の袋に分けて排出するなど、効果的な方法や周知方法を検討していきます。
10	84	新しい分別を周知する際にごみの詳細がわかる「アイウエオ」表のようなものは配布する予定はないのか。	令和8年度以降の周知・啓発を進める際には、マニュアルを配布する予定です。